

## 奈良県社会的養育推進計画（通称：奈良県家庭と地域の子どもはぐくみプラン）

### 策定の趣旨

子どもの最善の利益の実現に向け、本県の実情を踏まえ、社会的養育における目指す姿と取組を示す

### 基本理念

すべての子どもが、家庭での養育が困難に直面しても、「家庭」と「地域」の力により、健やかにはぐくまれる社会を実現

- ◆在宅養育支援の充実とともに、里親等による家庭養育の推進
- ◆一時的に家庭養育ができなくなっても、「地域」が子どもと家庭を支援し、子どもを家庭へ戻すことを目指す
- ◆社会的養護の環境は、子どもが地域に溶け込み、地域の人に大切にされ暮らしていける あたたかな環境を目指す

### 基本的な施策の方向性

- 1 在宅で養育する家庭へのきめ細やかな支援
- 2 養育に困難を抱える家庭（要支援・要保護家庭）に対する適切な介入と支援
- 3 社会的養護を必要とする個々の子どもにとって最善の養育環境を保障する
- 4 家庭とともに子どもをはぐくむ「地域」をつくる

### 計画の期間

令和2年度～令和11年度（10年計画）

前期：令和2年度～令和6年度

後期：令和7年度～令和11年度

※前期の最終年度に進捗状況の検証結果を踏まえ、必要な場合は計画を見直す

## 奈良県社会的養育推進計画の全体構成（案）

### 第1章 計画の策定

- 1 計画策定の趣旨
- 2 計画の期間
- 3 他の計画との関係

### 第2章 奈良県における社会的養育の現状と課題

- 1 要保護児童の現状
- 2 社会的養育の現状
  - (1) 県内の代替養育施設等の現状
  - (2) 全国及び県内の代替養育の現状
  - (3) 児童の自立援助の現状
  - (4) その他社会的養育を支える機関等の現状
  - (5) 本県における代替養育の今後の見込の考え方
- 3 社会的養育の課題

### 第3章 基本理念と基本的な施策の方向性

- 1 基本理念
- 2 基本的な施策の方向性

### 第4章 具体的な施策の方向

- 1 各年度における代替養育を必要とする子ども数の見込み
  - (1) 奈良県の代替養育を必要とする子ども数
  - (2) 現在の各年齢区分の代替養育数、里親等委託率
  - (3) 国の示す条件から算出した各年齢区分の代替養育数、里親等委託率
  - (4) 本県の現状及び今後の里親推進等を踏まえて算出した各年齢区分の代替養育数、里親等委託率
- 2 当事者である子どもの権利擁護の取組
- 3 児童相談所の強化等に向けた取組
- 4 市町村の子ども家庭支援体制構築に向けた取組
- 5 里親等への委託の推進に向けた取組
- 6 特別養子縁組等の推進のための支援体制の構築に向けた取組
- 7 施設の小規模かつ地域分散化、高機能化及び多機能化・機能転換に向けた取組
- 8 一時保護改革に向けた取組
- 9 社会的養護自立支援に向けた取組
- 10 家庭養育、地域養育に対する支援の充実に向けた取組